

全国老施協発第 1629 号

令和 3 年 11 月 5 日

各都道府県・指定都市老施協・デイ協
会長各位

公益社団法人全国老人福祉施設協議会

会長 平石 朗

(公印省略)

LIFE の普及啓発に向けた研修の実施について

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本会では、令和 3 年度介護報酬改定にて、科学的介護情報システム (LIFE) による介護関連データの収集・活用及び PDCA サイクルによる科学的介護の推進を目的に、LIFE へのデータ提出とフィードバックの活用が推奨されたことを受け、動画や研修等によって LIFE の普及啓発を図り、LIFE に関する業務の負担感や今後の不安感の解消に努めるべく、事業の準備を進めております。

その一環として、LIFE の研修を希望される方が所在する県で研修を受けられるよう、研修プログラムを作成し、講師の派遣体制を整えました。

つきましては、全国老施協 LIFE 研修実施要領をご確認の上、研修の実施を希望される場合は、LIFE 研修依頼書に必要事項をご記載の上、申請いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 事業名 全国老施協 LIFE 研修
2. 期間 令和 3 年 11 月から令和 4 年 3 月末まで
3. 備考 LIFE 研修依頼に必要事項を記載の上ご依頼ください。
※本会ホームページからもダウンロードできます。トップページの「重要なお知らせ」よりご確認ください。

【添付文書】

- ・ 全国老施協 LIFE 研修実施要項
- ・ LIFE 研修依頼書

【連絡先】

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 (松岡、吉野、鈴木 (彩))
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-1 塩崎ビル 7 階
TEL : 03-5211-7700 FAX : 03-5211-7705
E-mail : js.souken@roushikyo.or.jp

全国老施協 LIFE 研修 実施要領

全国老施協では、令和3年度介護報酬改定における LIFE の普及啓発の一環として、LIFE に関する研修プログラム作成し、都道府県・指定都市老施協・デイ協（以下、「県老施協等」という）での研修開催を支援することで、より多くの施設の LIFE への取り組みに資するべく、本研修要領を策定する。

1. 目的

令和3年度介護報酬改定への対応として LIFE の普及啓発と取り組み支援を行う。

2. 実施期間

令和3年11月から令和4年3月末

3. 目標

受講を望む会員施設が参加できるよう47都道府県での研修開催を目指す。

4. 実施内容

(1) 研修のプログラム

Web 研修（ライブ配信）のプログラムを下記のとおり設定する。

※ ただし、県老施協等にて独自の LIFE の研修内容を検討している場合は、全国老施協と県老施協等で研修内容の調整を行うこととする。

LIFE 研修プログラム(案)

| 時間 | 講演内容 | 講師 |
|-----|---|---------------------------|
| 30分 | 1. LIFE の導入背景・これからの介護現場のあり方 ①LIFE 導入背景、目的 ②LIFE 活用のポイント、流れ ③LIFE 関連加算について | 全国老施協役員等 |
| 60分 | 2. 実践事例(LIFE 導入のプロセス) 2-1 特別養護老人ホームのスタンダード事例 ①体制やネットワーク等テクノロジー導入の状況 ②LIFE や関連機器に関する情報共有 2-2 通所介護事業所のスタンダード事例 ①体制やネットワーク等テクノロジー導入の状況 ②LIFE や関連機器に関する情報共有 2-3 LIFE 関連加算(科学的介護推進体制加算) 2-4 フィードバックについて 2-5 自施設での取り組み | 全国老施協 LIFE 講師 |
| 30分 | 3. 質疑応答 | 全国老施協役員等 全国老施協 LIFE 講師 |